

肝硬変患者の看護

～便秘予防？タンパク質制限？～

エビデンスノート232



肝硬変の食事は国試に出る

第102回 午前50問

肝硬変で皮下出血、腹水貯留および手指の振戦がある患者に対する食事で適切なのはどれか。

1. 高蛋白食
2. 高脂肪食
3. 低残渣食
4. 塩分制限食

肝硬変の食事は国試に出る

第102回 午前50問

肝硬変で皮下出血、腹水貯留および手指の振戦がある患者に対する食事で適切なのはどれか。

1. 高蛋白食
2. 高脂肪食
3. 低残渣食
4. 塩分制限食

肝硬変患者には**低タンパク食**で便秘予防
が大切だよ！



便秘予防とタンパク質制限が大切

肝硬変患者には便秘予防とタンパク質制限が
めっちゃ大切

なぜなら

●便秘になると

- 腸内細菌によってアンモニアが増加
- アンモニアが脳に行き、肝性脳症になる

●タンパク質過剰になると

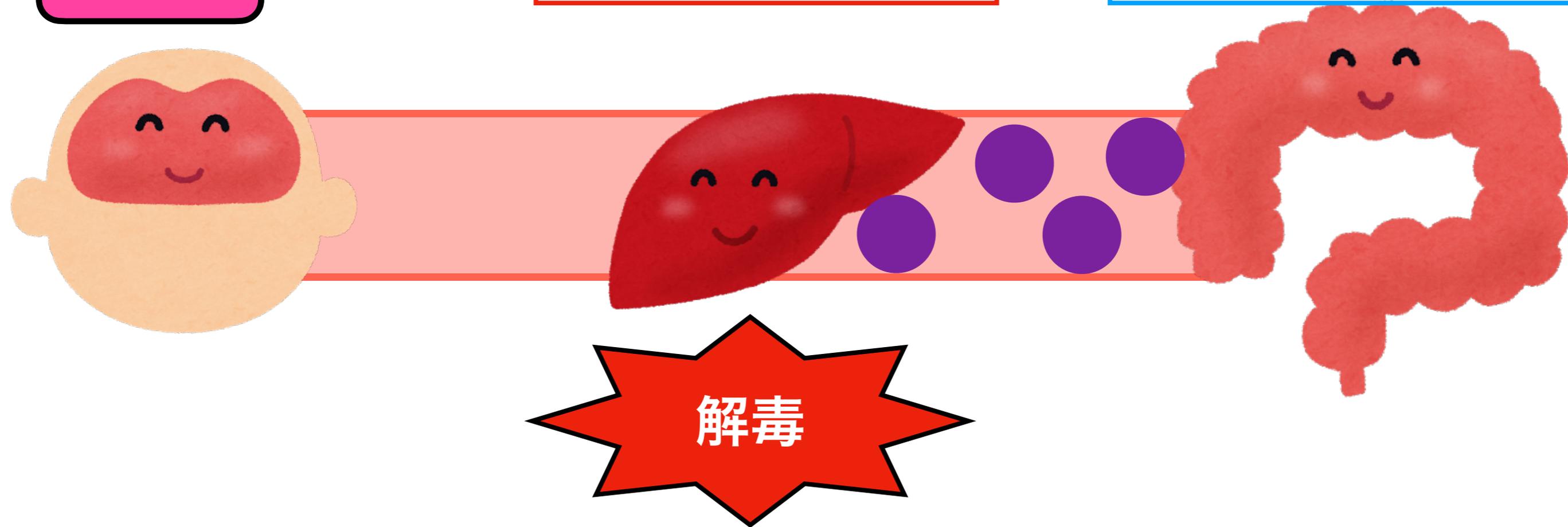
- タンパク質は腸内細菌の働きでアンモニアに分解
- タンパク質過剰摂取でアンモニア増加して肝性脳症

肝臓はアンモニアを解毒する働き

正常

アンモニアの**解毒**

アンモニアの**吸収**



アンモニアは腸管から吸収されて、肝臓で解毒される

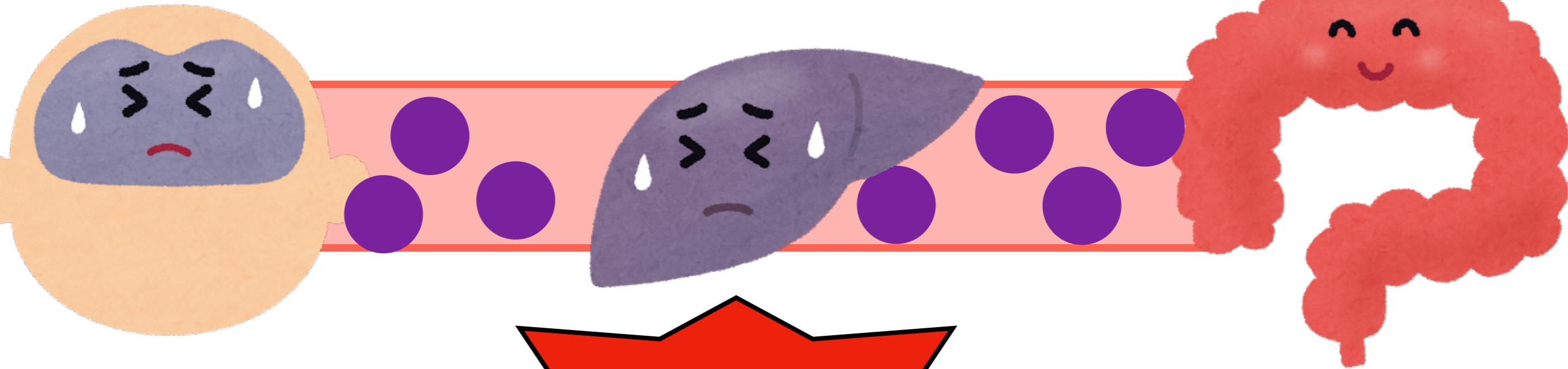
→脳にはなんにも影響ない

肝硬変になるとそれができない

肝硬変

アンモニアの解毒

アンモニアの吸収



解毒できない

肝硬変でアンモニアを解毒できない

→ 脳にアンモニアいく

→ 肝性脳症

アンモニアは
有害物質なので脳に行くと
ヤバい 

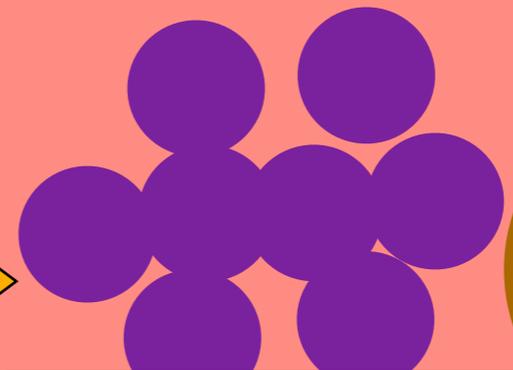
腸で作られるアンモニア

食事中のタンパク質が腸にいくと腸内細菌によって
アンモニアに分解されます

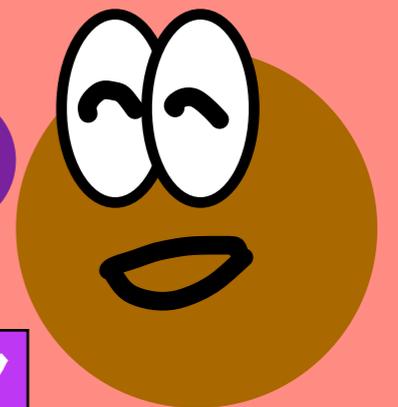
肉などのタンパク質



分解

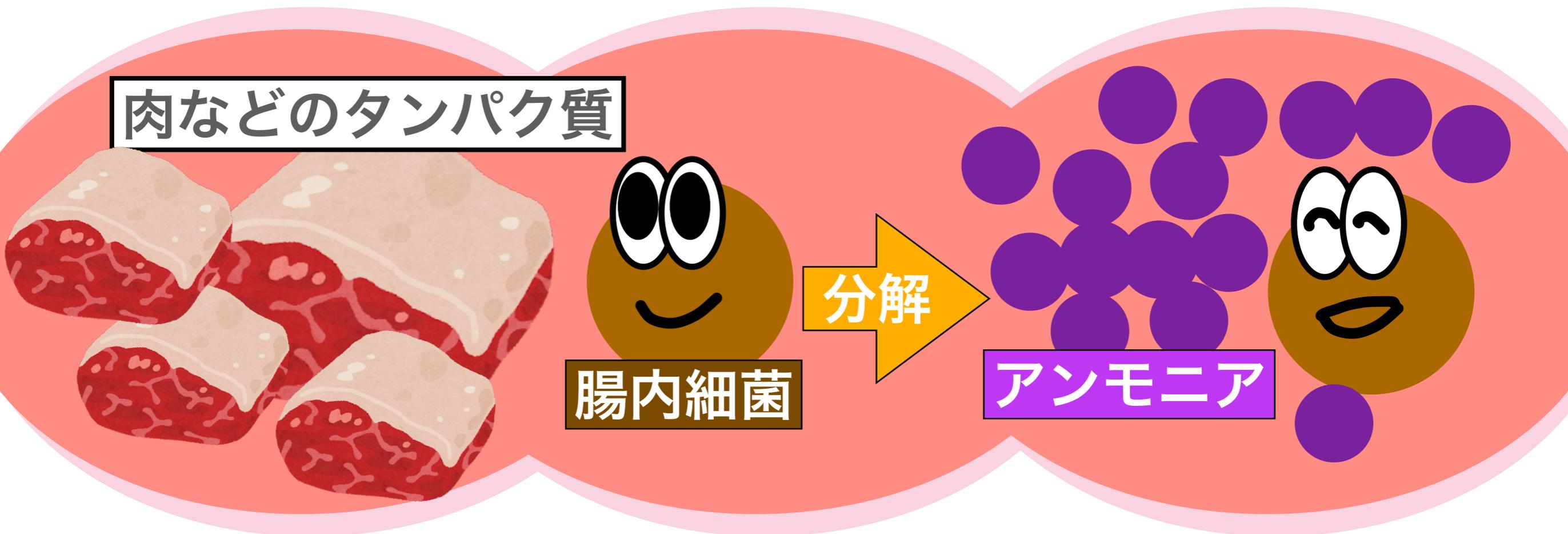


アンモニア



タンパク質が多ければアンモニア↑

タンパク質を過剰に摂取すればするほど、産生されるアンモニアの量も多くなるので肝性脳症のリスク上がる



便が溜まる＝産生できるアンモニアも増加

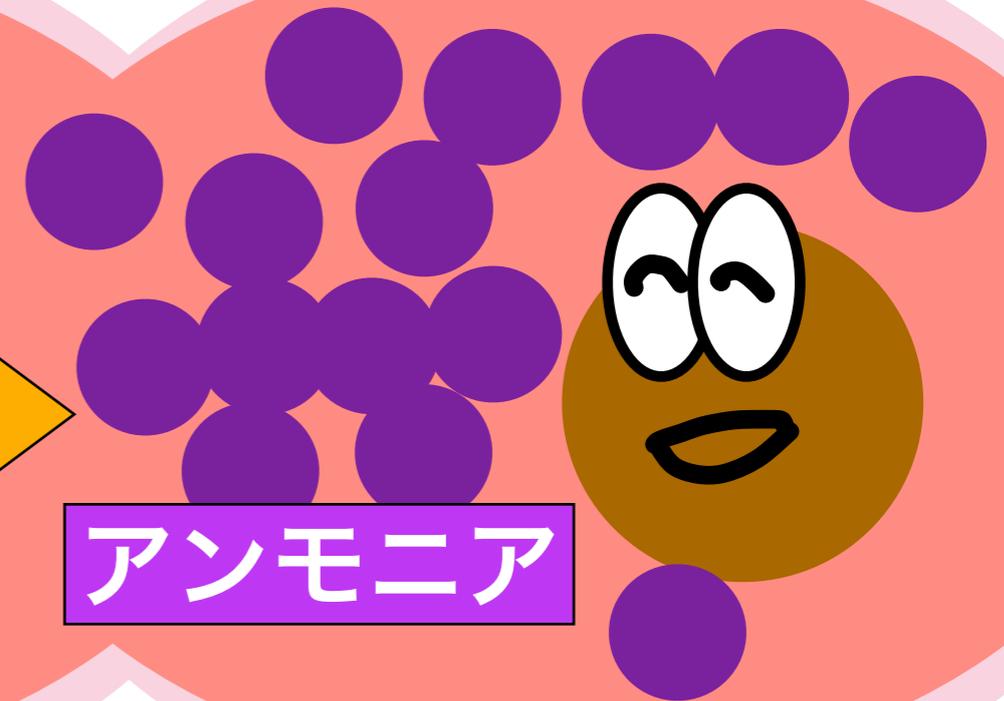
便が腸内に溜まる(便秘)→産生されるアンモニアの量も
増える

便があるうちにアンモニア
たくさん産生するぞー！



分解

アンモニア



治療は？

ラクツロース

→ 下剤なので便秘を改善

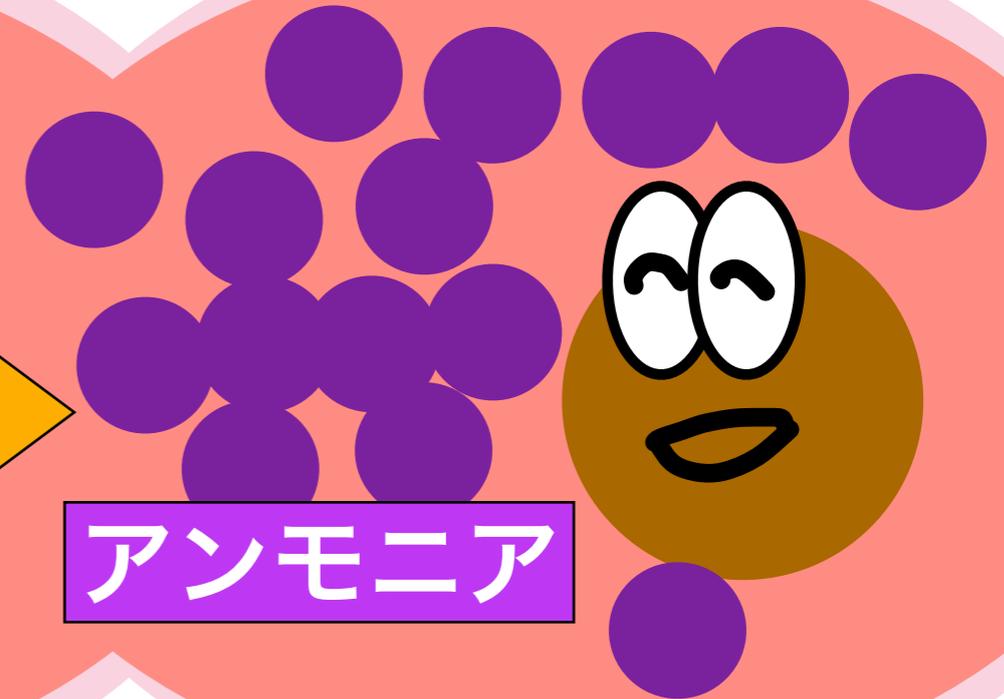
カナマイシン

→ 腸内細菌を減らす
→ アンモニア産生減少



腸内細菌

分解



アンモニア